

事業名	～帰宅困難者への迅速な対応のために～ 区内主要駅周辺へ防災カメラを、 一時滞在施設等へ無線機を設置
------------	--

ここがポイント	◆災害時に帰宅困難者が滞留しやすい主要駅周辺に防災カメラを設置します。 ◆駅周辺滞留者対策協議会の拠点等に無線機を設置します。	予算額	169,315千円
		区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 臨時（ <input type="checkbox"/> 新規・ <input type="checkbox"/> 継続） <input checked="" type="checkbox"/> レベルアップ

概要	<p>令和4年5月に東京都が約10年ぶりに見直した首都直下地震等による東京の被害想定では、港区内の帰宅困難者数は531,372人とされ、発災時には駅などに多くの滞留者が発生することが懸念されています。そこで、地震等発生時の駅周辺の滞留状況を速やかに把握してその後の適切な対応につなげるため、区内の主要な駅周辺に防災カメラを設置します。また、発災時に重要な役割を担う駅周辺滞留者対策推進協議会(※)の拠点等に無線機を設置し、通信障害が発生しやすい有事の際の連絡手段を補強します。</p>		
	<p>(※)駅周辺滞留者対策推進協議会</p> <p>地域の事業者を中心に構成される組織で、震災等の発生時に帰宅困難者への情報提供や一時滞在施設への誘導支援を行います。</p> <p>区内には品川駅や新橋駅など、9つの駅周辺滞留者対策推進協議会があります。</p>		
	<p style="text-align: center;">品川駅周辺滞留者対策推進協議会の訓練の様子 ▶</p>		
事業概要			
<p>防災カメラの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設置台数 10台 ■設置場所 区内主要駅周辺（調整中） <p>災害対策本部に設置される大型モニターと連携させ、災害時に24時間いつでも駅周辺の状況を把握できる環境を構築します。</p>			
<p>無線機の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設置台数 36台 ■設置場所 <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺滞留者対策協議会の拠点 ・受入れ人数500人以上規模の一時滞在施設 ・港区役所及び各地区総合支所 <p>輻輳しにくく、発電機等を具備した災害に強い無線を活用します。</p>			

問合せ	課長	防災課 鳥居(とりい)
	☎	03-3578-2540 (直通)
	係長	防災課 地域防災支援係 森田(もりた)
	☎	03-3578-2516 (直通)